

学校だより 第17号 ⑧



令和3年12月10日 津市立榊原小学校

12月に入りました。行事の多かった2学期も残り数日となりました。個別懇談会では、担任から児童の様子をお伝えします。学校全体としても、2学期の授業や行事等の取組をふりかえり、反省点は改善して3学期を迎えたいと思っています。

12月10日は「人権デー」で、12/4(土)~10(金)までが「人権週間」でした。国連の持続可能な開発目標(SDGs)が掲げる『誰一人取り残さない』社会を実現するには、私たち一人ひとりが人権尊重の重要性を改めて認識し、他人の人権に配慮した行動をとることが大切です。

本校は11月に道徳・人権の授業を保護者に参観していただきました。またこの時期に合わせて、9日(金)には、久居西中学校区の人権フォーラムが行われました。写真等は、次号でお知らせします。

「誰か」のこと じゃない。 人権週間 12月4日~10日

和菓子づくりと手湯体験

11月9日(火) 全校 湯元榊原館で

和菓子職人の岡本さん(夢菓子工房ことよ代表)から、練り切り生地を使った和菓子づくりを教えていただきました。木製の「三角ペラ」で表面に線を付けて花びら(桜と菊)を表現する技術をまず実演してもらい、各児童が自分でオリジナルの和菓子を二種類(花びらとアンパンマン)作り上げました。一級技能士試験の課題である「はさみ菊」と呼ばれる高度で繊細な技術も見せていただきました。児童は見事な手さばきで和菓子が完成していく様子を目の前で見て、驚いて歓声をあげていました。児童が作ったものはお家へ持って帰ったので、家族で分けて食べたそうです。最後に榊原館の前田社長さんからお話を聞き、木桶に入った源泉のお湯を手で触って、つるつる感を確かめました。



地区学習会

11月10日(水) 5・6年生、12月6日(月) 3・4年生

5年生は、スマイルコーンの大窪さんを講師に迎え、農業と福祉を連携させ、障がい者と地域が笑顔になる取り組みのお話を聞き学習しました。6年生は、5区にある海泉寺へ行って、講師の田中さんから町井友之丞と「寛政の一揆」といわれる県下最大の百姓一揆のお話を聞きました。実際にその一揆を企てた秘密の場所「談義穴」にも案内していただきました。4年生は12/6(月)に、三重県身体障害者総合福祉センターへ行って、車いすツインバスケット体験をしてきました。



茶道体験

4・5・6年生 第3回クラブ活動 11月17日(水)

服部さんを講師に迎えて、茶道を体験しました。ミティグールムに畳を敷いて、畳の上の歩き方、座る場所、お辞儀や手のつき方等、細かい作法を教えてくださいました。千利休の四規『和敬清寂(わけいせいじゃく)』の掛け軸を見ながら、茶道の精神のお話も聞きました。各自が茶筌(ちゃせん)を使ってお茶を点(た)て、菓子もかじらず手でちぎっていただきました。部屋中にいい香りが立ち込めていました。



修学旅行の写真(後半)

6年生 10月28日(木) ~29日(金)



榊原小学校のホームページ (QRコード)

文字ばかりのメニューサイトが表示されたときは、
左下のアイコンをクリック→



<http://ednet.res-edu.ed.jp/s-sakakibara/>